

令和7年3月5日

保護者様

千葉市立小中台小学校
校長 佐藤 典子

令和6年度 教育活動に関するアンケートの集計結果について（報告）

先日ご協力いただいた本校の教育活動に関するアンケートの集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。

保護者の皆様が、安心して学校にお子様を通わせることができるように、学校評価をしっかりと受け止め、良かった点はさらに伸ばし、良くなかった点は改善できるように教職員一同努めてまいります。

また、アンケートでは多くのご意見やご声援を賜りました。来年度の教育活動に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

【選択式設問 保護者】

NO	設 問	4 とても そう思う	3 そう思う	2 あまり 思わない	1 全く 思わない
Q1	お子様は、学校に行くのを楽しみにしている。	26.1%	53.8%	18.5%	1.6%
Q2	お子様は、友達と仲良く遊んでいる。	31.5%	61.6%	6.0%	0.8%
Q3	お子様は、安全に気を付けて登下校している。	27.3%	64.5%	8.2%	0.0%
Q4	お子様は、進んで運動に取り組んでいる。	29.4%	43.2%	25.4%	2.0%
Q5	お子様は、異学年交流(たてわり活動)に楽しく取り組んでいる。	30.1%	57.8%	10.8%	1.2%
Q6	お子様は、学校で学習した内容を理解している。	22.2%	64.3%	12.6%	0.8%
Q7	お子様は、きまりを守って生活している。	29.9%	61.6%	8.2%	0.2%
Q8	お子様は、人の話をよく聞いている。	18.0%	59.1%	22.2%	0.6%
Q9	お子様は、自分の考えを伝えることができる。	15.2%	58.5%	25.5%	0.8%
Q10	担任は、わかりやすくていねいに教科の指導に努めている。	31.2%	60.4%	7.4%	1.0%
Q11	担任は、子供の心を育む教育に努めている。	32.1%	53.8%	12.5%	1.6%
Q12	担任は、運動への意欲や健康・安全な行動が身に付くように努めている。	27.9%	62.2%	8.8%	1.0%
Q13	お子様について担任に相談ができています。	30.0%	55.2%	12.2%	2.6%
Q14	学習参観や個人面談など、保護者が学校を知る機会がある。	25.9%	67.7%	6.2%	0.2%
Q15	学校・学年などからのお知らせは内容がわかりやすく書かれている。	20.6%	70.4%	9.0%	0.0%
Q16	学校は、家庭や地域団体などと連携して教育活動に取り組んでいる。	15.7%	69.9%	14.1%	0.4%

【選択式設問 児童】

NO	設 問	4 とても そう思う	3 そう思う	2 あまり 思わない	1 全く 思わない
Q1	学校に来るのが楽しいですか。	41.1%	43.5%	13.2%	2.2%
Q2	学校では、友達となかよく遊べますか。	64.4%	29.7%	4.8%	1.2%
Q3	安全に気をつけて、学校に通っていますか。	69.9%	26.6%	2.7%	0.7%
Q4	進んで運動にとりくんでいますか。	55.9%	29.8%	12.6%	1.8%
Q5	たてわりの活動は楽しいですか。	63.9%	25.7%	7.4%	3.1%
Q6	学校の勉強は、わかりますか。	52.1%	42.1%	5.2%	0.6%
Q7	きまりをまもって、生活していますか。	54.8%	41.3%	3.5%	0.4%
Q8	学習中、友達の話をよく聞いていますか。	57.8%	39.2%	3.0%	0.1%
Q9	学習中、自分の考えを伝えることができますか。	34.4%	42.1%	19.6%	3.8%
Q10	先生はあなたの話を聞いてくれますか。 または、聞いてくれそうですか。	69.5%	27.1%	2.7%	0.6%
Q11	先生は、あなたのがんばったことをほめてくれますか。	60.5%	33.3%	5.0%	1.3%
Q12	小中台小学校は、よい学校だと思いますか。	68.3%	26.1%	4.3%	1.3%

【保護者アンケート自由記述】

★成果として捉えられること★

- ・様々な体験を得る機会（校外学習、芸術鑑賞、演奏会等）やいぶき祭りなどを通して、いろいろなことを学んでいる。
- ・給食時は、友達と会話をしたり、ハートのにんじんを探したりするなど、楽しく食べている。食べる量も増えてきた。
- ・先生が、子供の頑張りをほめてくれることでやる気や自信につながっている。
- ・60周年の節目を迎える機会をきっかけとして、児童主体の取組が更に深まった。
- ・学校からのお知らせの多くがすぐメール配信に移行されているため、すぐに見れて便利である。
- ・先生たちには、きめ細やかに子供たちを見てもらったり、丁寧に対応してもらったりしている。
- ・登校時の見守りがありがたい。
- ・地域の協力する姿勢がうかがえる。

★課題として捉えられること★

《学習や生活について》

- ・全校で取り組める行事などがあるとよい。
- ・発達段階に応じたギガタブの使用方法を考えてほしい。
- ・子供がのびのびと体を動かせる機会や、教材教具を充実させてほしい。
- ・体操服の素材や体育時の服装を検討してほしい。

《保護者の方との連携について》

- ・保護者が来校する行事を同じ月に集中しないようにしてほしい。
- ・通知表の用紙を見直してほしい。
- ・担任の先生によって、細かな規則が変わるため、子供へのフォローがしづらい。
- ・各便りは、家庭での準備を考え、詳しく早めに配信してほしい。また、子供が読む工夫が必要だと思う。

【アンケートの考察】

・保護者の「Q14 学習参観や懇談会など保護者が学校を知る機会がよくある。（93.6%）」の肯定的回答は全ての質問項目の中で最も高く、「Q16 家庭や地域団体などと連携して教育活動に取り組んでいる。（85.5%）」の肯定的回答は昨年度よりも5.1ポイント増加している。保護者の方の参観機会の設定や参加人数の緩和、外部講師による授業など、継続して実施してきていることが要因であると考えられる。また、PTA役員や保護者ボランティア、地域ボランティアの方々のご協力をいただきながら教育活動を進めることができている。今後も保護者の方や地域の方との連携を深めていきたい。

・保護者の「Q4 お子様は、進んで運動に取り組んでいる。（72.6%）」の肯定的回答が全ての質問項目の中で最も低い。児童アンケートと比べると、13.0%の差がある。今年度は校庭改修工事への対応として、近隣公園の使用や休み時間の体育館利用を進めたり、体育学習で取り組む単元を調整したりしながら、児童の運動の機会が確保されるよう努めてきた。次年度以降も、児童の安全面を考慮しながら、工夫した教育活動を展開していきたい。

・児童の「Q8 学習中、友達の話をよく聞いていますか。（96.9%）」の肯定的回答が全ての質問項目の中で最も高い。保護者の「Q8 お子様は人の話をよく聞いている。（77.2%）」と比較すると、19.8%の差があり、児童の日常生活と学校生活とでは、話を聞く様子に違いがあることが考えられる。学校では、学習中に児童同士がかかわり合える機会を多く確保し、話し合ったり、教え合ったりしながら、課題解決学習を進めている。今後も継続し、人の話を傾聴する習慣を身に付けさせていきたい。

・児童の「Q9 学習中、自分の考えを伝えることができますか。（76.6%）」の肯定的回答は全ての質問項目の中で最も低く、保護者の肯定的意見も73.7%と同様に低い。昨年度の児童アンケート「自分の考えを発表できますか。（66.1%）」と比べると10.4ポイント増加している。今年度は、かかわり合いを視点に校内研究を進めてきた成果であるが、さらに自分の意見に自信をもって積極的に伝えられるよう、改善を図っていきたい。

・今年度は質問項目を整理し、Q1～Q9の保護者と児童の質問内容が同内容となるようにしたため、児童の家庭での姿と学校での姿を比較することができた。

・課題点について改善策を検討し、よりよい学校となるよう努めていきたい。